

# 「子ども第三の居場所」開設と運営支援

## 2023 年度 事業報告書

2026 年 6 月  
B&G 財団 子ども支援課

○事業内容

1. 「子ども第三の居場所」開設支援
2. 「子ども第三の居場所」運営支援
3. 拠点スタッフ研修
4. 「子ども第三の居場所」サミット
5. オンラインイベント

○事業内容詳細

1. 「子ども第三の居場所」開設支援

「子ども第三の居場所」を開設する24自治体25拠点を対象に、施設改修に係る工事費等を支援するため、下記のとおり開設助成金を決定し、工事完了後、助成金を交付した。

No	拠点名	助成決定額	助成金交付額
1	千葉県横芝光町	50,000,000円	50,000,000円
2	長野県山形村	50,000,000円	50,000,000円
3	兵庫県南あわじ市	50,000,000円	50,000,000円
4	長野県白馬村	50,000,000円	50,000,000円
5	鹿児島県徳之島町	50,000,000円	50,000,000円
6	群馬県明和町	50,000,000円	50,000,000円
7	佐賀県伊万里市	50,000,000円	50,000,000円
8	茨城県筑西市	50,000,000円	50,000,000円
9	岡山県新庄村	50,000,000円	50,000,000円
10	静岡県牧之原市	50,000,000円	50,000,000円
11	愛媛県愛南町	50,000,000円	50,000,000円
12	岩手県久慈市	50,000,000円	50,000,000円
13	北海道東川町（ほしぴこたん）	28,546,000円	28,546,000円
14	北海道東川町（そらいろ）	50,000,000円	50,000,000円
15	岡山県美咲町	50,000,000円	50,000,000円
16	鹿児島県南大隅町	46,500,000円	46,500,000円
17	埼玉県滑川町	50,000,000円	50,000,000円
18	兵庫県明石市（西部）	49,940,000円	49,940,000円
19	徳島県海陽町	50,000,000円	50,000,000円
20	鹿児島県阿久根市	50,000,000円	50,000,000円
21	岩手県一関市	50,000,000円	50,000,000円
22	奈良県宇陀市	50,000,000円	50,000,000円
23	三重県伊賀市	50,000,000円	50,000,000円
24	山梨県中央市	50,000,000円	50,000,000円
25	熊本県長洲町	50,000,000円	50,000,000円
合 計		1,224,986,000円	1,224,986,000円

【施設写真】

No	拠点名	No	拠点名
1	千葉県横芝光町 	2	長野県山形村 
3	兵庫県南あわじ市 	4	長野県白馬村 
5	鹿児島県徳之島町 	6	群馬県明和町 
7	佐賀県伊万里市 	8	茨城県筑西市 
9	岡山県新庄村 	10	静岡県牧之原市 

<p>11 愛媛県愛南町</p> 	<p>12 岩手県久慈市</p> 
<p>13 北海道東川町 (ほしぴこたん)</p> 	<p>14 北海道東川町 (そらいろ)</p> 
<p>15 岡山県美咲町</p> 	<p>16 鹿児島県南大隅町</p> 
<p>17 埼玉県滑川町</p> 	<p>18 兵庫県明石市 (西部)</p> 
<p>19 徳島県海陽町</p> 	<p>20 鹿児島県阿久根市</p> 

21	岩手県一関市 	22 奈良県宇陀市 
23	三重県伊賀市 	24 山梨県中央市 
25	熊本県長洲町 	

## 2. 「子ども第三の居場所」運営支援

### (1) 運営費支援

2023 年度以前より「子ども第三の居場所」を運営している 8 拠点に対し、学習・生活支援費、体験活動費、スタッフ人件費等の運営助成費支援を行うとともに、2023 年度から新たに運営を開始した 17 拠点に対して運営費助成を決定し、運営費助成支援開始にあたり、協定書調印式および関係者・地元住民等を対象に内覧会を行った。

#### 【既存拠点への支援】

No.	期	拠点	開設年月	運営費助成決定額
1	2	京都府南丹市	2020 年 10 月	10,000,000 円
2		岡山県奈義町		10,000,000 円

3		兵庫県明石市	2021年9月	9,600,000円
4		岡山県美作市（作東）	2022年6月	9,600,000円
5	3	岡山県美作市（大原）	2022年6月	9,600,000円 -1,925,886円（返金）
6		広島県尾道市	2023年2月	9,600,000円
7	4	栃木県芳賀町	2022年5月	14,400,000円
8		鹿児島県南さつま市	2023年3月	14,400,000円
			合計	85,274,114円

【新規拠点への支援】

No.	期	拠点	開設年月	調印式実施日	運営費助成決定額
1	3	福島県塙町	2023年5月	2023年5月19日	9,600,000円
2		佐賀県みやき町	2023年7月	2023年6月23日	10,800,000円
3	4	北海道北広島市	2023年8月	2023年8月21日	6,400,000円
4		北海道古平町	2024年2月	2024年2月8日	1,600,000円
5		神奈川県湯河原町	2023年11月	2023年11月15日	4,000,000円
6		長野県上松町	2023年6月	2023年6月28日	8,000,000円
7		滋賀県高島市	2024年1月	2024年1月25日	2,400,000円
8		兵庫県養父市	2023年6月	2023年8月8日	8,000,000円
9		鹿児島県長島町	2024年1月	2024年2月27日	2,400,000円
10		沖縄県中城村	2023年11月	2023年12月6日	6,000,000円 -43,227円（返金）
11	5	北海道東川町（ほしびこたん）B	2023年6月	2023年7月14日	8,000,000円
12		北海道東川町（そらいろ）	2023年10月	2023年10月11日	4,800,000円
13		千葉県横芝光町 B	2023年4月	2023年4月26日	9,600,000円
14		長野県山形村 B	2023年4月	2023年6月12日	9,600,000円
15		兵庫県南あわじ市 B	2023年7月	2023年8月1日	10,560,000円
16		鹿児島県南大隅町 B	2023年10月	2023年12月7日	7,200,000円
17		山梨県中央市 B	2024年3月	2024年4月26日	800,000円
※B：拠点開所後工事をするBパターン				合計	109,716,773円

※2023年度 運営助成金 25拠点 総合計 194,990,887円



### 3. 拠点スタッフ研修

#### A. 「子ども第三の居場所」全体研修会（フォローアップ研修会）

運営助成中の拠点を対象に、基調講演や拠点の事例発表等を通じて、各拠点が抱える課題解決の一助とするとともに、拠点活動の拡充のために、他自治体の自治体担当者及び拠点マネージャーとの連携体制構築の場とするための研修会を実施した。

実施日 2023年11月21日（火）～22日（水）

場 所 日本財団ビル

対 象 「子ども第三の居場所」運営助成期間中の拠点の自治体担当者、拠点マネージャー等

参加者 19拠点 計36人

内 容：外部講師講演、レクリエーション実習、分科会 等



拠点紹介の様子



レクリエーション実習



分科会

#### A-2. 「子ども第三の居場所」広報支援

「子ども第三の居場所」事業における安定した拠点運営を継続していくにあたり、各拠点において、拠点の認知拡大、拠点のスティグマ対策、拠点の支援者の増加を図ることを目的に、B&G財団助成の開設準備中と開設半年後の計26拠点に向けて広報サポートを実施した。

##### 【実施内容】

##### ①広報制作物支援

広報物の作成方法から、拠点のイメージアップと地域から協力が得られるような発信方法までレクチャーし、16拠点のチラシ作成と11拠点のパンフレット作成をサポートした。

##### ②SNS等運用支援

SNSの種類と特徴やネタの探し方や作り方、SNSを活用してスタッフ募集や寄付につなげるテクニック等についてレクチャーし、11拠点がインスタグラム、1拠点がフェイスブック、3拠点がHPを新規開設した。

##### ③メディアキャラバン

北広島拠点と横芝光拠点においてメディアキャラバンの伴走支援を行い、地元メディアに向けて拠点の情報を提供し、取材につながった。

#### ④広報物テンプレートの作成

初心者でも少しアレンジしたら制作できる拠点チラシやパンフレットのテンプレート 15 種類を作成し、今後新規開設の拠点が自拠点に合うものを選べるようにした。

#### ⑤ニュースレター（事例集）の作成

拠点運営に活かせるような先行事例をニュースレターにまとめ、全拠点に共有した。

#### ⑥HP 記事の作成

新規拠点での面白い取り組みを取材し、先行事例として記事にまとめ、HP で共有した。埴町（SNS の活用方法）／湯河原町（拠点間交流）／山形村&大町市（ボランティア）／山形村（行政と大学の連携）／横芝光町（グリーゾーン対応）／北広島市（地域交流）／南あわじ市（不登校支援）／中央市（サッカーチーム連携）の計 6 本を掲載した。

#### ⑦SNS 運用や広報活動に係るマニュアル式の作成

拠点の広報活動に取り組んでいる拠点や、今後取り組みたい拠点に向けて、広報活動の実施スケジュールやステイグマにつがらないための注意点、有効な広報物やツールの活用方法、見学者の対応等がまとめられているノウハウ集を作成した。

### 【成果】

#### （1）拠点の認知拡大

開設半年以上の拠点は東川拠点を除き、全拠点登録児童 20 名以上達成した。

#### （2）ステイグマ対策

①11 拠点が 20 回以上地域住民を巻き込んだイベントを実施し、650 人超えの参加者を動員した。

②8 拠点において 10 回以上の地域団体と連携したイベントが実施され、拠点のイメージアップにつながった。

#### （3）支援者の増加

①12 拠点において 30 件以上寄付が獲得できた。

②カンロ株式会社からは長野県と山口県の 29 か所の第三の居場所拠点到に飴等のお菓子の寄贈があり、ホワイトデーに配布した。

※詳細は委託業者より提出された事業完了報告書を参照（下記一部抜粋）

### 全体総括：目的と主な成果

#### 目的

本、拠点広報支援は、伝え方（表現方法）、ステイグマへの懸念、児童募集の難しさ、スタッフ不足、不慣れた制作物など、子ども第三の居場所の各拠点担当者から寄せられた課題の声に対して、「広報力のアップ」を図り、認知拡大、ステイグマ防止、支援者の増加を目的に開始。

#### 主な成果

##### ▼児童募集

・当初未達成だった5拠点をすべて目標定員を達成

##### ▼広報制作物

・10拠点に対してパンフレットを制作  
・パンフレットデザインフォーマットを15種制作  
・6種のチラシフォーマットを制作し提供  
→北広島市等が活用し児童登録につながった

##### ▼SNS運用支援

・未開設だった6拠点がInstagramアカウントを開設

##### ▼イベント開催

・10拠点が利用児童以外も対象としたイベントを開催  
→累計500名を超える人が参加  
・6拠点が地域との連携イベントを開催

##### ▼メディア露出

・メディア取材を受けた拠点は全部で9拠点  
・北広島市のメディアキャラバンの実施をサポート  
・開所式以外のタイミングでの露出を獲得（調整中）

##### ▼拠点紹介記事

・全8拠点を取材し9本の記事を制作

##### ▼ニュースレター

・拠点担当者のニーズと状況から全6本を制作

##### ▼寄付実績

・寄付を受けた実績は全10拠点（カンロは含まない）  
・カンロからの商品寄贈を受けた（3/14配布）  
→プレスリリースを配信（準備中）

## B. キックオフ研修会

開設準備中拠点を対象に、助成事業を行う上での注意点やB & G財団への提出書類等を確認することで、運営開始後の円滑な運営に繋げるための研修会を実施した。

実施日 2024年2月21日(水)

場 所 オンライン開催

対 象 2024年度開所予定の自治体担当者・拠点マネージャー等(必須)  
運営中拠点の自治体担当者・拠点マネージャー等(任意) 計53名

内 容 運営費助成期間中のB & G財団への報告書類説明等

## C. 自立化オンライン会議

運営2・3年目の拠点を対象に、「子ども第三の居場所」の自立化に向けて、補助金の活用計画や運営方法の見直しを行うため、先行拠点の事例共有等を通じて自拠点の計画に反映させるなど、自立後の円滑な運営に繋げる研修会を実施した。

実施日 2023年8月31日(木)

場 所 オンライン開催

対 象 2023年度に運営2・3年目の自治体担当者、拠点マネージャー等(必須)  
運営1年目未満の自治体担当者、拠点マネージャー等(任意)  
計21人

※必須参加拠点…兵庫県明石市、岡山県美作市(作東・大原)、栃木県芳賀町(4拠点)

※任意参加拠点…北海道北広島市、北海道東川町、北海道古平町、岩手県一関市、埼玉県吉見町、埼玉県滑川町、群馬県明和町、長野県白馬村、滋賀県高島市、愛媛県愛南町、鹿児島県南さつま市(11拠点)

内 容 各自治体資金計画等報告、こども家庭庁からの補助金説明等

## D. マネージャー研修

新規開所拠点のマネージャーを対象に、スタッフマネジメントやイベントの企画方法、保護者との面談業務など、拠点運営に取り組む上でマネージャーとして必要なスキルを学び、拠点運営の質を高めるためのOJT研修を実施した。

実施日 2023年5月～2024年3月

内 容 2泊3日の現場OJT研修(子ども支援、スタッフミーティング、ケース会議への参加等)

対象：23拠点のマネージャー

No.	参加拠点	実施時期	受入拠点
1	鹿児島県南さつま市	2023年5月8日～10日	新潟県燕市
2	福島県塙町	2023年5月8日～10日	長野県大町市
3	鹿児島県南大隅町	2023年5月15日～17日	大分県杵築市
4	広島県尾道市		

5	北海道東川町(ほしびこたん)		
6	長野県山形村	2023年5月17日～19日	新潟県胎内市
7	千葉県横芝光町	2023年6月5日～7日	栃木県芳賀町
8	北海道北広島市	2023年7月22日～24日	長野県大町市
9	佐賀県みやき町		
10	兵庫県南あわじ市		
11	兵庫県養父市	2023年10月16日～18日	大分県杵築市
12	北海道東川町(そらいろ)		
13	神奈川県湯河原町		
14	沖縄県中城村		
15	鹿児島県長島町	2023年12月20日～22日	岡山県奈義町
16	滋賀県高島市		
17	埼玉県吉見町		
18	茨城県筑西市		
19	山梨県中央市	2024年3月6日～8日	京都府南丹市
20	岩手県久慈市		
21	長野県東御市		
22	岡山県新庄村		
23	徳島県阿南市		

#### 4. 「子ども第三の居場所」首長サミット

「子ども第三の居場所」事業に取り組む自治体の首長を対象に、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりについての事例共有や、地域の子育てコミュニティの活性化に向けた情報交換を行い、「子ども第三の居場所」事業への理解促進を図った。

時 期：2023年11月7日(火)

場 所：ベルサール神田2階 イベントホール

参加者：子ども第三の居場所事業に取り組む自治体の首長他

主な内容：

- ・子ども第三の居場所 正副会長の選任
- ・兵庫県明石市 前市長 泉房穂氏の基調講演  
「こどもにやさしいまちづくり」
- ・先進事例発表
  - ① 岡山県奈義町 「生まれる前からの切れ目のない居場所づくり」
  - ② 岡山県美作市 「市内3拠点が連携した居場所づくり」
  - ③ 兵庫県養父市 「大学と連携した居場所づくり」
- ・B&G財団事業紹介
- ・こども家庭庁の取り組み
- ・第1回子ども第三の居場所 共同宣言

◆子ども第三の居場所サミット出席者内訳

区分	役職等	出席者人数
自治体関係	首長	43名
	副首長	6名
	教育長	8名
	随行	36名
来賓等	財団理事・評議員・関連団体等	7名
合計		100名



拠点紹介パネルを掲示



泉房徳氏の基調講演



正副会長による進行

5. オンラインイベント

全国の拠点を対象に、他の拠点の児童と交流を図るためのオンラインイベントを行った。

時期 2023年5月～2024年2月（計5回開催）

対象 B&G財団支援拠点、日本財団支援拠点

実績 計88拠点参加

内容 オンラインクイズ、工作教室、防災教育、クリスマスイベント 等

	実施日	内容	参加拠点数
1	5月29日	【アイスブレイク】 伝言ゲーム・ジェスチャーゲーム・海ごみについて	13拠点
2	7月14日	【沖縄ツアーレクチャー】 箱めがねつくり・沖縄ツアー事前説明	19拠点
3	9月28日	【防災教育】 オンライン避難訓練・防災借り物競争	13拠点
4	12月21日	【クリスマスイベント】 ペーパークリスマスツリーづくり・クリスマスクイズ	27拠点
5	2月21日	チーム対抗〇×クイズ・新聞紙タワーづくり競争	16拠点



海ごみについて



クリスマスイベント

以上